

## 日本海藻協会ニュース

2008年5月15日

### I. 協会事務局から

#### 1. 会費納入のお願い

2008年度の会費を未納の会員(5月8日現在11社)は至急納入下さい。

### II. 海藻関連ニュース

#### 1. 「海の森づくり」シンポジウムV

海の森づくり推進協会主催(日本大学理工学部海洋建築工学科・(社)国際海洋科学技術協会共催)のシンポジウム「バイオ燃料と海の森づくり」が、5月31日(土)13:00~17:00(受付は12:30から)に東京海洋大学楽水会館で開催されます。話題提供6題とパネル討論が予定されています。参加費は4,000円(ただし、学生証提示の方は無料)です。詳細は下記にお問合せ下さい。

〒241-0810 横浜市旭区若葉台2-25-8-1

海の森づくり推進協会 代表幹事 藤野修二郎

Tel: 090-4914-2345 Tel/Fax: 045-922-3448

E-mail: shujiro.fujino@mbe.nifty.com.

#### 2. 第7回日本応用藻類学研究会春季シンポジウム

第7回日本応用藻類学研究会春季シンポジウムが6月21日(土)10:00~17:00に東京海洋大学楽水会館(東京都港区港南4-5-7)で開催されます。午前是一般講演(口頭発表とポスター発表)、14:00~17:10には講演とパネルディスカッション「海藻を用いたバイオ燃料の生産」が予定されています。参加申込み等の詳細については下記にお問合せ下さい。

日本応用藻類学研究会 庶務幹事 桐原慎二

shinji\_kirihara@pref.aomori.lg.jpまたはshinjikirihara@yahoo.co.jp

Tel 017-755-2155 Fax 017-755-2156

〒039-3381 青森県東津軽郡平内町茂浦月泊10

青森県水産総合研究センター 増養殖研究所磯根資源部

### 3. 第5回アジア太平洋藻類学フォーラム

第5回アジア太平洋藻類学フォーラム (Vth Asian Pacific Phycological Forum, Vth APPF) が2008年11月10-14日にニュージーランドのウェリントンで開かれます。会場はウェリントン駅に近接するウェリントン・ビクトリア大学のラザフォード・ハウス (Rutherford House, Pipitea Campus, Victoria University of Wellington, Bunny Street, Wellington) です。詳細は <http://www.appf2008.com> をご覧下さい。

#### プログラム概要

- 11月10日(月) 受付(1pm~)、歓迎レセプション(5pm~)
- 11月11日(火) 受付(8am~)、開会式(9am)、ミニシンポジウム、  
口頭発表、ポスター
- 11月12日(水) 全体講演、ミニシンポジウム、学生発表、口頭発表、  
バンケット
- 11月13日(木) 全体講演、ミニシンポジウム、学生発表、ポスター
- 11月14日(金) 全体講演、口頭発表、閉会式(1pm)

ミニシンポジウム予定：「藻類と気候変動ーインパクトと修復」「応用藻類学ー養殖と利用」「藻類系統学」「侵入藻類」「生物活性物質」「極地藻類」「淡水藻」「大型藻の生態」「シアノバクテリア」など

ワークショップ予定：「藻株培養保存」「東南アジアにおける海産藻類分類学のためのコンソーシアム」「ウシケノリ目のグループ集会」「藻類を活用したCO<sub>2</sub>貯留に関するアジアネットワークの作業グループ集会」

#### 参加登録

割引付早期参加登録の期限は**6月30日**です。発表要旨(Abstract)の受付期限も**6月30日**です。参加登録料は次の通りです。

フル参加      NZ\$ 425 (7月1日以後は NZ\$ 450)  
(全学術集会に出席可、11, 12, 13日のランチ、歓迎レセプション、閉会式、コーヒーブレイクの経費を含む)

学生・退職者・無職      NZ\$ 220 (7月1日以後は NZ\$ 250)

1日登録      NZ\$ 200 (7月1日以後は NZ\$ 250)

11月12日に予定されているバンケット(フォーラム・ディナー)代は NZ\$ 100 (7月1日以後は NZ\$ 100) です。

上記料金は全てニュージーランドドル(NZ\$)で振込んでください(12.5%の税が含まれています)。4月22日現在NZ\$ 1.00 = ¥ 81.75。なお、[appinquiries@niwa.co.nz](mailto:appinquiries@niwa.co.nz) に申し込んでおけば最新情報を受取ることができます。

ホテルはフォーラム事務局 (Holliday Inn Wellington, Hotel Ibis, Central

City Hotel を確保) を通すか、あるいは現地旅行案内を通して直接予約して下さい。宿泊料金その他の詳細は <http://www.appf2008.com> をご覧下さい。

#### 4. 企画展示「海藻と日本人」

海の博物館（三重県鳥羽市）が企画。2008年7月12日～9月23日。

問合せ先：〒517-0025 鳥羽市浦村町大吉 1731-68 海の博物館

Tel 0599-32-6006(代) Fax 0599-32-5581 営業推進室長 平賀大蔵

#### 5. 「大森 海苔のふるさと館」

場 所： 東京都大田区平和の森公園 2 番 2 号

開館時間： 午前 9 時～午後 5 時（6 月～8 月は午後 7 時まで）

休 館 日： 第 3 月曜日 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

### III. カレンダー

2008.5.31. 「海の森づくり」シンポジウム V（東京海洋大学 楽水会館）

2008.6.21. 第 7 回日本応用藻類学研究会春季シンポジウム（東京海洋大学 楽水会館）

2008.6.21 - 27. 第 11 回国際応用藻類学会議（アイルランド・ガルウェイ）

2008.7.12. - 9.23. 企画展示「海藻と日本人」（鳥羽 海の博物館）[→No.1]

2008.10.10. 秋季藻類シンポジウム（東京 学士会館）[→No.1]

2008.11.10 - 14. 第 5 回アジア太平洋藻類学フォーラム（ニュージーランド・ウェリントン）

### IV. 海藻 Q & A

**Q 1**—「海藻」と「海草」は同じですか。

**A**— どちらも正式には「かいそう」と読みます。話の中で区別する必要がある時には「海草」を「うみくさ」と言います。どちらも海の沿岸部に生育する植物です。しかし、「海藻」はコンブ・ワカメ・ノリ・ヒトエグサなどのような花をつけない隠花植物であるのに対し、「海草」はアマモ・コアマモ、ベニアマモ、ウミヒルモ・スガモ、リュウキュウスガモ、ウミショウブなどのような花をつけて種子をつくる顕花植物(種子植物)です。

**Q 2**—ノリの「色落ち」って何ですか。

**A**— スサビノリなどの養殖ノリに含まれる光合成色素(クロロフィル、カロテノイド、フィコビルンなど)の生産が栄養塩不足や著しい低温のために制限される結果、ノリの色が正常のものより薄くなり、極端な場合に

は淡い黄緑色ないし白色にまでなってしまう現象で、生理学的には黄化あるいは白化(bleaching)と呼ばれる現象の一つです。「色落ち」した生ノリからつくられるのは品質の悪い(等級の低い)乾し海苔です。

## V. 会員会社の新製品等の紹介

### 1. 「藻恵美茶 (MOEMICHA) タティオ」新発売 (cf. 添付資料)

マイクロアルジェコーポレーション(株) は、この度、新製品「藻恵美茶 (MOEMICHA) タティオ」の販売を開始した。このお茶は、便利なスティックタイプで、宇宙マイクロアルジェ “デュナリエラ・ターティオレクタ” をはじめ美容に役立つ成分 (セラミド、フィッシュ コラーゲンなど) を贅沢に配合した健康美容茶である。(発売元： 〒500-8148 岐阜市曙町 4-15 マイクロアルジェコーポレーション(株) Tel. 0120-48-5504)

☆☆

この協会ニュースは、主として会員の皆様からの情報・資料に基づいて、月1回 (毎月 15 日付で) 発行されます。情報・資料を下記宛にご提供下さい。

〒101-0031 東京都千代田区東神田 2-1-11 第一坂本ビル 7F

マリン・サイエンス株式会社 内

**日 本 海 藻 協 会 事 務 局**

編集者： 有賀祐勝 ([arugay@mx4.ttcn.ne.jp](mailto:arugay@mx4.ttcn.ne.jp))

☆☆